

京都市会だより

第19号

平成13年(2001年)

11月15日発行

発行/京都市会
編集/市会事務局
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上
TEL.075(222)3700
FAX.075(222)3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



大原の里

病院・水道・下水道
市バス・地下鉄

各公営企業の健全な経営に向け活発な議論
公営企業会計決算を認定

各公営企業の健全な経営に向け活発な議論

9月市会定例会

9月定例会は、9月7日から10月5日までの29日間開かれ、市長から議案92件、議員から議案8件が提出されました。

市長提出議案のうち、病院事業など12年度公営企業会計決算5件については、公営企業決算特別委員会を設置して審議し、すべて認定しました。また、自動車放置防止条例案など議案83件については、それぞれ所管の常任委員会に付託しました。このうち、撤回された議案1件を除く82件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。このほか、13年度一般会計補正予算(市長専決)など議案4件についても、原案のとおり可決しました。

議員提出議案については、米国における同時多発テロ事件に関する緊急決議など、意見書・決議6件を原案のとおり可決しました。

定例会の経過

| | | |
|------------------------|---------------------|------------------------------------|
| 9月7日 | 本会議 | 会期の決定、市長の提案説明など |
| 9月11日 12日 | 本会議 | 議案や請願、決議の議決と、公営企業決算特別委員会の設置、代表質問など |
| 9月11日 -26日 10月4日 | 公営企業 決算特別 委員会 | 各公営企業会計の決算の審査 |
| 9月27日 -10月1日 4日 | 常任 委員会 | 付託された議案や請願の審査など |
| 10月5日 | 本会議 | 決算の認定と、議案や請願、意見書の議決など |

今回審議した主な議案の内容は次のとおりです。

自動車放置防止条例の制定

放置自動車を発生させないために、本市、事業者、市民等の責務を明確にするとともに、放置自動車の所有者が撤去命令に応じない場合には罰則を適用するなど、自動車の放置の防止について、必要な事項を定めたものです。これにより、放置自動車に関連して発生する犯罪や事故を防止するとともに、都市の美化を推進し、

良好な都市機能を持続していくこととするものです。(全会一致)

平成13年度一般会計補正予算(市長専決)

京都市議会議員上京区選挙区補欠選挙(7月29日執行)の実施に必要な経費の補正について、地方自治法第179条第1項の規定により、市長が専決処分を行ったものです。補正額は、2千7百万円です。(全会一致)

【公営企業会計決算概要】

病院事業

診療収入は11億4千6百万円(対前年度比0.5%の増)で、一般会計からの繰入金25億9千3百万円などを加えた総収益は14億3千6百万円となり、総費用と同じ収支均衡の決算となりました。(全会一致で認定)

水道事業

水道使用量の減少による料金収入の減少などにより、総収益は32億9千9百万円(対前年度比1.4%の減)、総費用は32億8千4百万円で、4億8千5百万円の赤字となり、累積赤字は28億9千3百万円となりました。(全会一致で認定)

公共下水道事業

有収汚水量の減少による使用料収入の減少などにより、総収益は55億1千万円(対前年度比

41%の減)、総費用は57億9千6百万円で、2億8千6百万円の赤字となり、累積赤字は80億1千万円となりました。(全会一致で認定)

自動車運送(バス)事業

旅客数の減少による運送収入の減少などにより、総収益は27億3千8百万円(対前年度比18.1%の減)、総費用は27億3千8百万円で、41億円の赤字となり、累積赤字は87億5千7百万円となりました。(賛成多数で認定)

高速鉄道(地下鉄)事業

旅客数の増加による運輸収入の増加などにより、総収益は21億4千7百万円(対前年度比1.6%の増)、総費用は48億2千6百万円で、億7千9百万円の赤字となり、累積赤字は千679,276億6千9百万円となりました。(全会一致で認定)